

「親になるということ」セミナー

『ダウン症のある子との生活とその表現』

日時：2014年3月28日（金）17:00～19:00

場所：東京大学大学院総合文化研究科・教養学部駒場

ファカルティ・ハウス セミナー室

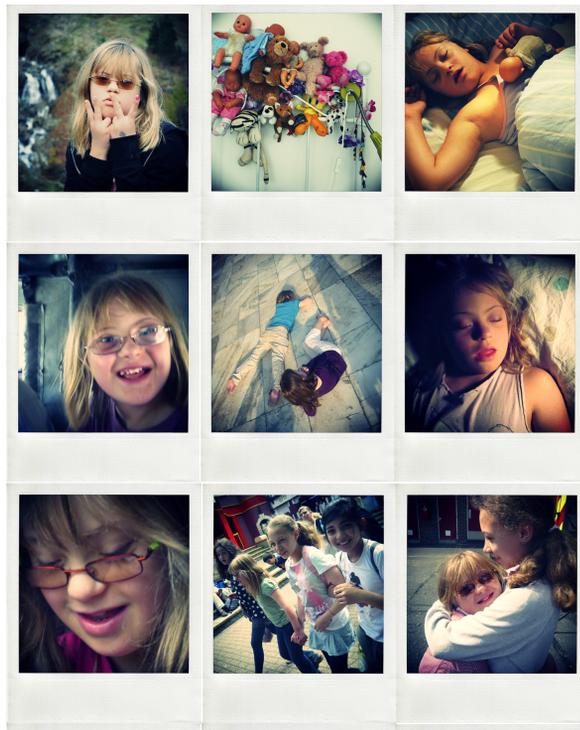
（東京都目黒区駒場3-8-1）

無料（定員50名・要申込）

2014年3月21日から30日まで、伊藤忠アートスクエアギャラリーにて写真展

『Shifting Perspectives ダウン症 家族のまなざし』（伊藤忠アートスクエア・日本ダウン症協会主催）が開催されます。この写真展で表現される、「ダウン症」のある人々に対する「親」の「まなざし」は、医学とは異なる、他者への「まなざし」のあり方を示しているようです。それは、どのような日々の経験を通して、生み出されてくるものなのでしょうか。

企画展に合わせてイギリスより来日される、写真家のFiona & Richard Bailey夫妻と、日本で母として、ダウン症のある子の表現に関わってこられた水戸川真由美さんに、対談を通して語って頂きます。



Fiona Bailey / *Don't Care* (部分)

出演

Fiona Bailey さん （写真家）

Richard Bailey さん （写真家）

水戸川 真由美 さん （日本ダウン症協会 理事）

お申込・お問い合わせ

wtnbmk@mac.com / 090-6843-3535 (担当：渡部)

協力：公益財団法人 日本ダウン症協会